



分科会紹介 その7
広報 分科会



広報

『富水地区まちづくり委員会』は、豊かな自然環境に恵まれた“富水”にお住いの皆さんが安全・安心に暮らし、住民相互が協力し合えるまちを目指して活動しています。

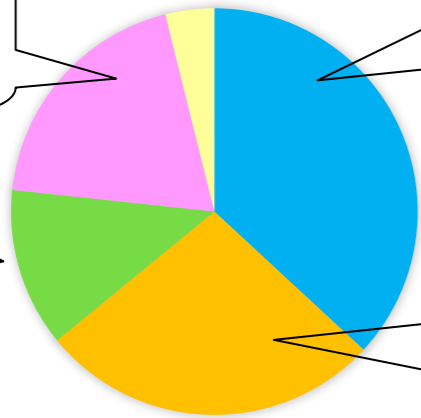
当分科会では、この委員会活動を身近に感じていただけるような広報活動を行っています。また、自治会・各団体はじめ地域の行事や、ボランティア・趣味サークルなどで活躍されている皆さんも幅広く紹介しています。皆さんに興味を持っていただけるような紙面作りに努めていきます。分科会は7名の委員と地域政策課2名で活動しています。

過去5年間の「ふれあいだより」16号～41号まとめ

今までの活動を振り返り、掲載された記事を分類別にまとめました。これからも地域の皆さんの情報などを参考にしながら、地域の歴史文化を継承している行事、若い世代の躍動している活動などの幅広く掲載していく予定です。皆さんからの情報やご意見をお待ちしています。

掲載記事内容別分類

- ・「富水再発見」16号で終了
- ・「富水いきいき人集合！」30号からスタート



- ・まちづくり委員会の総会
- ・各分科会の紹介
- ・交通安全・防犯教室
- ・防犯パトロール
- ・健康ふれあいウォーキング
- ・AMラジオ作り
- ・歴史講演会
- ・ワイワイフェスタ

- ・春祭り
- ・文化祭
- ・夏祭り・納涼祭
- ・どんど焼き

- ・市いっせい防災訓練
- ・健民祭
- ・敬老会
- ・狩川クリーン作戦
- ・交通部新春交通安全祈願

《行事の取材風景》

《他地区との交流会》



広報分科会委員は、行事ごとに担当を決め、直接現地に行き参加者の声を聴いたり、担当者の視点構成で記事を作り上げています。

広報分科会では、現状の活動に満足することなく、他地区の広報紙の良い点を吸収するため、酒匂・小八幡地区と第一回目の交流会を行いました。お互い刺激を受け、紙面に生かしていきたいと思います。

富水いきいき人 集合! No.11

今回は各地区の公民館などで活動している、“歌好き仲間のサークル”2つを取上げました。いずれも歌を通じて地域の親睦・友好と各自の健康を心がけています。興味のある方は、是非一度のぞいてください。

穴部カラオケ同好会

穴部公民館にて活動している本同好会の歴史は古く、約50年前に有志20名で発足しました。発起人の一人で最高齢会員の篠宮さんは90歳、現在会員数10名（女性1名）の平均年齢は80歳ですが皆さん元気で笑顔が溢れています。演歌中心に3000曲（レーザーディスク）を保有し、毎月第2・4金曜日の午後7時から9時まで得意の歌を披露し合っています。その他に穴部地区“芸能祭”（10月）にも毎年出演し、地域芸能の中心的役割を果たしています。

いつも活動日には各自の近況や地域の話から始まり、時にはお酒を交わしながら一人2～3曲を歌い、楽しく2時間を過ごしているそうです。本会には規約が定められ『カラオケを通じて地域の親睦を図り、人に迷惑を掛け無い活動の継続』としっかりとしたポリシーがありました。これからも会員全員が健康で仲良く、和気あいあいと歌い続けて行く雰囲気を感じました。



最高齢会員の篠宮さん



平均80歳の元気な会員



紅一点の女性会員

問い合わせ先 ⇒ 090-3069-5170 <金指まで>

西北歌唱部

西北歌唱部は、何より歌が大好きな女性限定の集まりで、毎週木曜日午後1時から3時までの約2時間ほど、西北公民館で演歌をメインとした、西北長寿会の合唱を楽しむ会です。発足してから10年、発足当初より変わらぬメンバーで活動を続けています。現在は発起人で代表の綱島さんはじめ、平均年齢80歳の会員16名で歌やお話を楽しんでいます。

途中のお茶休憩では、お茶や甘酒でのどを潤しお菓子をいただきながら、世間話や健康状態、医者情報などの話で盛り上がっています。

昨年は、小田原市の老人クラブ連合会大会の、市民会館でのステージに初めて立ち、得意の合唱を披露しました。今年も出演することを目指しています。また、西北地区の“芸能祭”には毎年出演し、地域の皆さんと一緒に楽しいひと時を過ごしています。

この会は、「健康第一で、明るく元気で爽やかに！」をモットーに、今後も息の長い活動を続けていきます。



全員で合唱を楽しむ



元気な会員の皆さん